

# 壮瞥町国民健康保険 第3期データヘルス計画(令和06年度～令和11年度)概要版

## データヘルス計画の概要

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する」と掲げられました。こうした背景を踏まえて策定した第2期データヘルス計画を見直すとともに、第3期データヘルス計画を策定して、被保険者の健康保持増進、生活の質(QOL)の維持及び向上を図ります。

## 保険者の特性把握

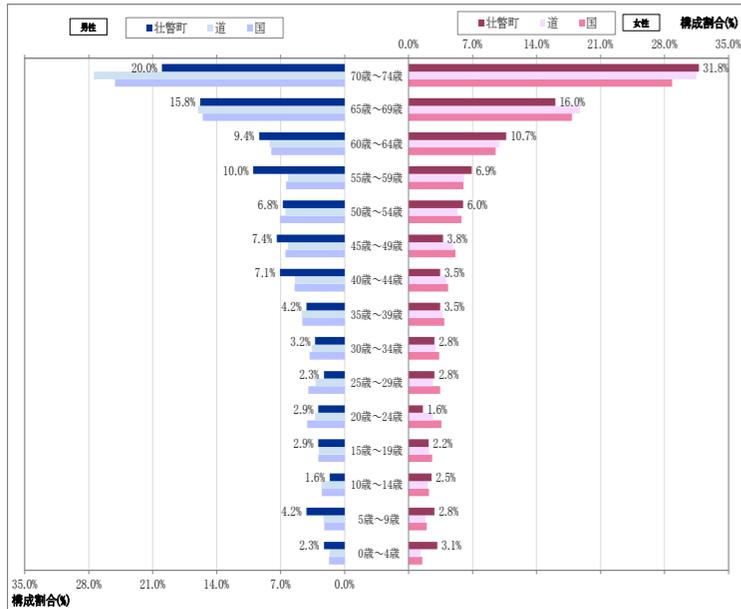
本町の令和4年度における、人口構成概要、男女・年齢階層別被保険者数構成割合ピラミッド、特定健康診査受診率、特定保健指導実施率、介護保険認定率、主たる死因の割合を以下に示す。

### 人口構成概要(令和4年度)

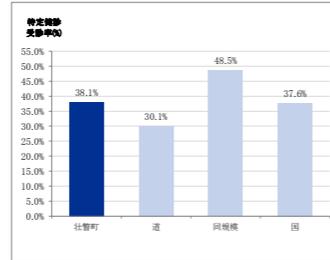
区分	人口総数(人)	高齢化率(65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者平均年齢(歳)
壮瞥町	2,691	46.0%	628	23.3%	53.1
道	5,165,554	32.2%	1,074,364	20.8%	54.2
同規模	2,588	41.4%	712	27.1%	54.5
国	123,214,261	28.7%	27,488,882	22.3%	51.9

※「道」は北海道を指す。以下全ての表において同様である。

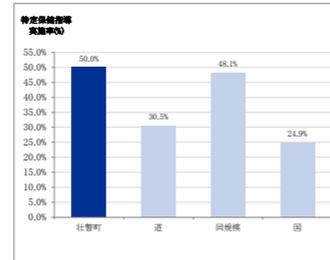
### 男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(令和4年度)



### 特定健康診査受診率(令和4年度)



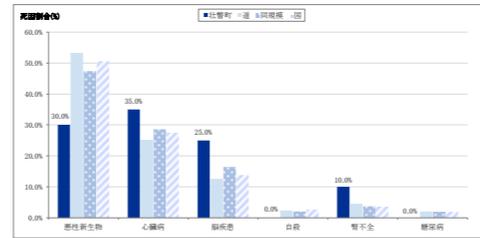
### 特定保健指導実施率(令和4年度)



### 介護保険認定率(令和4年度)

区分	壮瞥町	道	同規模	国
認定率	17.2%	20.9%	19.9%	19.4%
認定者数(人)	203	355,336	60,187	6,880,137
第1号(65歳以上)	200	347,930	59,331	6,724,030
第2号(40～64歳)	3	7,406	856	156,107

### 主たる死因の割合(令和4年度)



## 第2期データヘルス計画の各事業達成状況

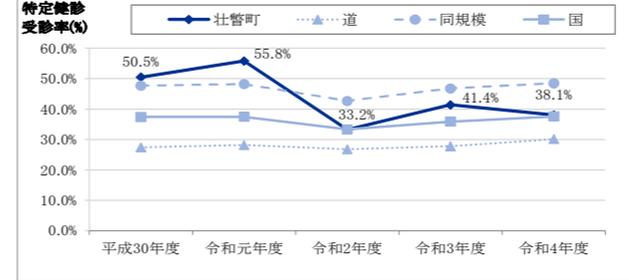
事業名称	短期目標	総合評価	事業名称	短期目標	総合評価
がん検診対策	がん検診受診率の向上	D	要精検対象への受診勧奨	要精密検査と判定された者の医療機関への受診率の向上	B
	喫煙者の割合の減少	B		検査データ及び生活習慣の改善	特定保健指導を受けて、生活習慣の改善に取り組み、検査データが改善する者の割合の増加
特定健康診査未受診者対策	特定健康診査受診率の向上	C	糖尿病を発症する者の割合の減少		-
	健診受診リピーター率8割を維持	B		指導者のスキルアップ	特定保健指導を受けて、生活習慣の改善に取り組み、検査データが改善する者の割合の増加
糖尿病重症化予防対策	適切に血糖コントロールできる者の増加	D			
高血圧重症化予防対策	血圧正常者の割合の増加	B			
	推定塩分摂取量の低下	D			

A: うまくいっている  
B: まあうまくいっている  
C: あまりうまくいっていない  
D: まったくうまくいっていない

## 年度別 特定健康診査受診率

令和4年度の特定健康診査受診率38.1%は平成30年度50.5%より12.4ポイント減少しています。

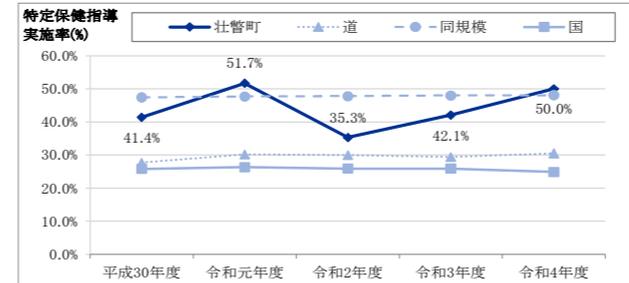
### 年度別 特定健康診査受診率



## 年度別 特定保健指導実施率

本町の令和4年度の特定保健指導実施率50.0%は、平成30年度41.4%より8.6ポイント増加しています。また、本町の実施率はいずれの年度も国を大きく上回っています。

### 年度別 特定保健指導実施率



## 年度別 医療費の状況

国保の令和4年度の医療費230百万円は平成30年度297百万円と比べて22.6%減少し、被保険者一人当たりの医療費30,515円も平成30年度33,995円と比べて10.2%減少しています。

### 年度別 医療費の状況(国保)



被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当

後期の令和4年度の医療費569百万円は平成30年度659百万円と比べて13.7%減少しており、被保険者一人当たりの医療費85,477円は12.3%減少しています。

### 年度別 医療費の状況(後期)

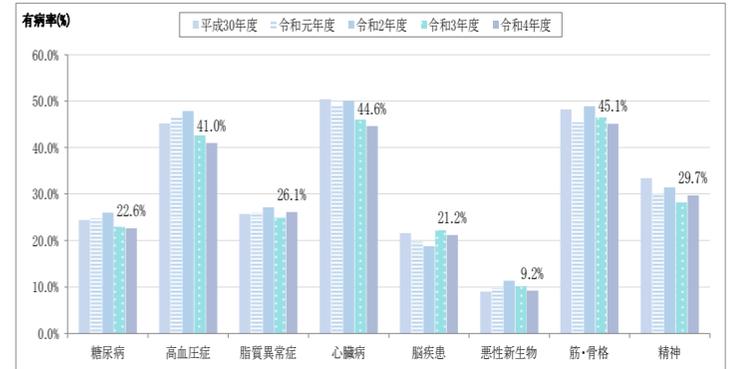


被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当

## 年度別 要介護(支援)認定者の疾病別有病率

上位3疾病は平成30年度と比較すると、いずれも有病率が3ポイント以上減少しています。

### 年度別 要介護(支援)認定者の疾病別有病率



## 細小分類による医療費上位10疾病

令和4年度における医療費を細小分類別にみると、医療費上位第1位は、国保が「肺がん」で7.9%、後期は「慢性腎臓病(透析あり)」で6.2%を占めている。

### 細小分類による医療費上位10疾病(国保)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	肺がん	17,930,370	7.9%
2	統合失調症	16,684,650	7.3%
3	糖尿病	13,713,480	6.0%
4	関節疾患	13,486,160	5.9%
5	乳がん	12,344,050	5.4%
6	肺炎	6,914,830	3.0%
7	食道がん	6,235,030	2.7%
8	高血圧症	6,050,050	2.7%
9	慢性腎臓病(透析あり)	5,253,650	2.3%
10	逆流性食道炎	3,168,130	1.4%

### 細小分類による医療費上位10疾病(後期)

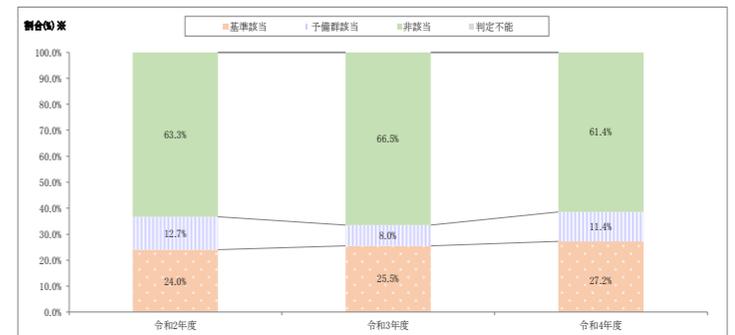
順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	慢性腎臓病(透析あり)	35,243,940	6.2%
2	脳梗塞	28,481,650	5.0%
3	関節疾患	25,351,980	4.5%
4	糖尿病	19,103,820	3.4%
5	不整脈	19,044,550	3.4%
6	骨折	18,614,930	3.3%
7	前立腺がん	17,588,920	3.1%
8	統合失調症	17,419,660	3.1%
9	認知症	14,885,370	2.6%
10	高血圧症	11,714,540	2.1%

※割合…総医療費に占める割合  
※細小分類のうち、「その他」及び「小児科」については上位10疾病の対象外としている。

## 年度別 内臓脂肪症候群該当状況

基準該当27.2%は令和2年度24.0%より3.2ポイント増加しており、予備群該当11.4%は令和2年度12.7%より1.3ポイント減少しています。

### 年度別 内臓脂肪症候群該当状況



※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合

## 検査項目別有所見者の状況

令和4年度の特定健康診査において、国保は16検査項目中9項目が国の有所見者割合より高く、後期は16検査項目中8項目が国の有所見者割合より高くなっている。

検査項目別有所見者の状況(国保)

区分			BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	血糖	HbA1c	尿酸
			25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上
壮瞥町	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	61	67	31	25	10	57	84	12
		割合(%)	38.6%	42.4%	19.6%	15.8%	6.3%	36.1%	53.2%	7.6%
道		割合(%)	30.7%	34.5%	21.1%	16.1%	3.6%	23.3%	51.8%	6.3%
国		割合(%)	27.1%	35.0%	21.1%	14.5%	3.8%	24.8%	57.1%	6.5%

区分			収縮期血圧	拡張期血圧	LDL	クレアチニン	心電図	眼底検査	non-HDL	eGFR
			130以上	85以上	120以上	1.3以上	所見あり	検査あり	150以上	60未満
壮瞥町	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	99	46	68	0	29	4	0	52
		割合(%)	62.7%	29.1%	43.0%	0.0%	18.4%	2.5%	0.0%	32.9%
道		割合(%)	49.7%	22.0%	50.7%	1.0%	14.5%	19.1%	4.3%	19.9%
国		割合(%)	47.5%	21.1%	50.3%	1.2%	21.0%	18.0%	5.6%	20.6%

検査項目別有所見者の状況(後期)

区分			BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	血糖	HbA1c	尿酸
			25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上
壮瞥町	全体	人数(人)	49	41	1	1	5	12	13	1
		割合(%)	33.3%	27.9%	0.7%	0.7%	3.4%	8.2%	8.8%	0.7%
道		割合(%)	27.4%	16.6%	1.4%	1.6%	1.5%	5.3%	10.8%	1.5%
国		割合(%)	23.7%	13.7%	1.5%	1.5%	1.7%	5.4%	12.2%	1.5%

区分			収縮期血圧	拡張期血圧	LDL	クレアチニン	心電図	眼底検査	non-HDL	eGFR
			130以上	85以上	120以上	1.3以上	所見あり	検査あり	150以上	60未満
壮瞥町	全体	人数(人)	77	13	19	6	46	1	0	18
		割合(%)	52.4%	8.8%	12.9%	4.1%	31.3%	0.7%	0.0%	12.2%
道		割合(%)	36.9%	7.5%	17.9%	3.6%	19.4%	8.2%	1.5%	10.0%
国		割合(%)	34.1%	6.6%	16.9%	4.4%	30.3%	9.8%	1.3%	11.4%

## 質問票調査の状況

令和4年度の質問票調査の状況は、服薬の3疾病(高血圧症、糖尿病、脂質異常症)において、国保、後期とも国より高く、注意が必要である。

質問票調査の状況(国保)

分類	質問項目	全体(40歳～74歳)			
		壮瞥町	道	同規模	国
服薬	服薬_高血圧症	40.5%	35.9%	39.4%	35.6%
	服薬_糖尿病	10.1%	8.9%	10.9%	8.7%
	服薬_脂質異常症	30.4%	28.7%	27.6%	27.9%
体重増加	20歳時体重から10kg以上増加	42.0%	35.7%	36.7%	35.0%
運動	1日1時間以上運動なし	42.0%	47.2%	47.9%	48.0%

質問票調査の状況(後期)

分類	質問項目	全体			
		壮瞥町	道	同規模	国
服薬	服薬状況_高血圧	65.3%	62.2%	68.6%	63.9%
	服薬状況_糖尿病	16.3%	12.6%	14.8%	14.7%
	服薬状況_脂質異常症	53.1%	42.2%	41.6%	44.3%
健康状態	あまりよくない	11.3%	8.1%	10.4%	8.9%
体重増加	体重変化_6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	14.2%	11.9%	12.3%	11.7%
運動転倒	この1年間に転んだ	26.2%	19.5%	21.3%	18.1%
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	20.6%	16.0%	17.1%	16.3%
	今日の日付がわからない時あり	26.2%	24.1%	24.5%	24.8%

## 分析結果に基づく課題とその対策

分析結果からみた課題と対策を以下に示す。

## データヘルス計画目標

町民が自分自身の健康状態を把握し、健康増進や疾病・介護予防に取り組むことで、生涯に渡り自分らしく、生き生きとした生活を過ごすことができる

保健事業番号	健康課題	データヘルス計画における中長期目標
①②	<b>生活習慣病</b> ・特定健診受診率が、厚生労働省の定めた目標60%に達していない。 ・健診受診者と未受診者での医療費格差が大きく、未受診者対策が必要。	<b>【健康寿命の延伸】</b> ・健(検)診を受診することにより、疾病の早期発見、早期治療に繋げ、健康な生活を長く送ることができる。
③④	<b>生活習慣病の重症化</b> ・高血圧症、糖尿病の罹患率が高い。 ・生活習慣病の重症化からくる「心疾患」「脳血管疾患」の医療費、死因が高い。	<b>【重症化予防】</b> ・生活習慣病やがんが重症化する前に適切な医療に繋がったり、生活習慣改善に取り組むことで、疾病の重症化や合併症のリスクを減らし、QOLの維持・向上に繋げることができる。
⑤⑥	<b>悪性新生物(がん)</b> ・主要死因のうち、悪性新生物が原因疾患の1位である。 ・外来医療費、入院医療費とも悪性新生物が最も高くなっている。	<b>【介護・フレイルの予防】</b> ・医療、介護の連携を深め、一体的事業を実施することにより、高齢者の医療・介護・暮らしを支援する体制づくりを推進し、自分らしい暮らしを最後まで続けることができる。
⑦⑧	<b>介護割合、平均自立期間</b> ・平均自立期間が国に比べ短い傾向にある。 ・一件当たりの介護給付費が高額である。	

事業番号	事業名称	事業概要	区分	事業番号	事業名称	事業概要	区分
①	特定健康診査受診勧奨事業	特定健診対象者に、受診勧奨通知や電話やハガキでの呼びかけなどの受診勧奨を実施する。	継続	⑤	がん検診精密検査対象者の医療機関受診管理事業	がん検診の結果、要精密検査となった者に対し、結果の説明と、適切に医療機関での再検査を実施するよう支援をおこない、受診状況を確認する。	継続
②	特定保健指導利用勧奨事業	特定健康診査の結果、保健指導判定値以上と判定された対象者に、利用勧奨を実施する。	継続	⑥	禁煙対策事業	肺がん検診や特定健診など、喫煙状況を問診で確認し、喫煙者に対し禁煙を促す取組をおこなう。	継続
③	健診要精密検査対象者への医療機関受診勧奨事業	特定健康診査の結果、受診勧奨判定値を超えている対象者に、医療機関への通院状況を確認し、未受診者については受診勧奨を実施する。	継続	⑦	サルコペニア対策事業	集団健診でサルコペニアのリスクがあると判定された者に対して、運動教室や通いの場などへ繋げ、フレイル予防に繋げる。	新規
④	重症化予防事業	健診結果やKDBデータから、糖尿病や高血圧からの合併症や重症化リスクの高い者を抽出し、専門職による保健指導とかかりつけ医との連携体制の構築を実施する。	継続	⑧	歯科健診事業	対象年齢の者に受診券を発行し、歯科で口腔内全般の健診をおこない、オーラルフレイル予防を実施する。	新規